

2011年2月5日(土)14:00～ HI・RO・BAにて

「おーちゃん（大平啓朗）トークショー＆交流懇談会」



「写真は見える人がファインダーを覗いて撮る。見えない人の撮る写真は感じて撮る。

被写体の存在をすべて、音とおいとで感じたものを撮る。」 そう語っていたのが印象的でした。

パナソニック製の声を録音できるカメラで、撮影した日・場所・感じたことを声にして録音しておき、あとで情景を思い浮かべながら写真の選定も自分だけでするそうです。



全国縦断一人旅や函館での数々の活動を通して、障害とは、何か 障害者とは、何か 健常者とは、と考えるようになった。なぜ、国や地域の違いで、こんなにも健常者が障害者への接し方・考え方方が違うのか、障害者に対する考え方の違いなどが、どのようにうまれてくるのかこのことを知ることで、人々が、支えあい、助け合うことのできる社会をつくるヒントになるのではないかと考えている。

現在、函館に拠点を移し、全国を旅しながら『想い』を伝えるべく、講演会、写真展など多岐にわたって活動中です。